

北九州埠頭株式会社

北九州埠頭株式会社

I 法人の概要（平成 25 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市門司区港町 9 番 11 号

2 設立年月日

昭和 32 年 10 月 30 日

3 代表者

代表取締役社長 植野 國次

4 資本金

10,000 千円

5 北九州市の出資金

5,120 千円（出資の割合 51.2%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	6 人	1 人	1 人	4 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	5 人	1 人	0 人	4 人
社 員	32 人	0 人	8 人	24 人

II 平成 24 年度事業実績

北九州埠頭株式会社は、北九州港の効率的な運営を図り、その機能を最高に発揮させることを目的として、各種埠頭施設の管理運営、維持管理業務等の事業を行っている。

平成 24 年度の業績概要は、総収入 396,826,738 円、総支出 373,395,051 円、税引前当期純利益 23,431,687 円となった。

1 受託事業について

平成 24 年度は、

- ・港湾施設性能維持外業務
- ・港湾施設管理運営業務
- ・港湾保安対策用電気設備保守点検業務
- ・西海岸可動橋開閉業務

を北九州市から受託して実施した。

本市の指導の下、業務の円滑な遂行と、港湾施設の効率的な運営、安全性の確保、港湾利用者の利便性の向上に努めながら、業務を遂行した。

2 自主事業について

平成 24 年度は、

- ・新門司マリーナ施設運営業務
- ・田野浦特定埠頭運営業務
- ・リサイクルポート施設運営業務
- ・船舶給水販売業務
- ・若松月極駐車場業務

等を実施した。

主要自主事業の概況は次のとおり。

【新門司マリーナ施設運営業務】

当施設の収支向上を図るため、平成 22 年度から入会時の契約保証金の無料化、新料金制度の導入等を実施し、艇置隻数の増加策を講じてきた。

平成 24 年度は、艇置隻数の減少に歯止めをかけるべく、北九州港内および遠賀川係留艇へのチラシ配布、首都圏からの契約艇誘致に重点的に取組んだ。

【田野浦特定埠頭運営業務】

平成 22 年度から、岸壁と荷さばき地とを一体的に効率よく利用できる料金設定を行い、利便性の向上を図ってきた。

平成 24 年度は、船舶の係留回数が減少したものの、年間を通じて全ての荷さばき地が利用されており、事業収入は安定している。

【リサイクルポート施設運営業務】

利用者の利便性向上や手続きの簡素化を図るため、平成 19 年度から一元管理を行っている。

平成 24 年度は、製造業を中心に悪化した経済情勢の影響を受け、船舶輸送するまでの産業廃棄物の集荷に至らずこれまでの利用者が陸上輸送にシフトしてしまったため、利用実績がなかった。

【船舶給水販売業務】

田野浦 1 号岸壁～8 号岸壁への接岸船舶を対象に、給水販売を行った。

平成 24 年度の給水販売実績は、63 隻、7,923 トンであった。

【若松月極駐車場業務】

平成 23 年度から、料金の見直しや駐車場舗装路面の整備等を行い、契約台数の拡大を図ってきた。

平成 24 年度の契約台数実績は、減少傾向に歯止めがかかり 126 台であった。

3 部門別収入実績

事業別	部門別	収入	収入比率
受託事業	港湾施設性能維持外業務	231,796,992 円	58.41%
	港湾施設管理運営業務	78,999,996 円	19.91%
	港湾保安対策用電気設備保守点検業務	1,284,000 円	0.32%
	西海岸可動橋開閉業務	3,849,996 円	0.97%
	合 計	315,930,984 円	79.61%
自主事業	新門司マリーナ施設運営業務	41,961,557 円	10.57%
	田野浦特定埠頭運営業務	22,190,806 円	5.59%
	リサイクルポート施設運営業務	-	0.00%
	船舶給水販売業務	4,674,570 円	1.18%
	若松月極駐車場業務	7,250,308 円	1.83%
	その他業務	1,335,291 円	0.34%
	経営委任施設管理運営業務	96,713 円	0.02%
	合 計	77,509,245 円	19.53%
営業収入合計		393,440,229 円	99.15%
営業外収益他		3,386,509 円	0.85%
総 合 計		396,826,738 円	100.00%

Ⅲ 平成24年度決算

1 貸借対照表(総括表)

平成25年3月31日現在(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 流動資産	285,143,095	1 流動負債	56,141,986
現金及び預金	239,659,413	未払金	1,809,202
未収金	33,979,832	未払費用	15,961,243
貯蔵品	11,246,600	前受金	18,396,614
前払費用	257,250	預り金	1,331,227
2 固定資産	119,038,260	賞与引当金	3,560,000
(有形固定資産)	117,068,653	未払消費税	3,266,400
建物	109,622,205	未払法人税等	8,203,300
減価償却累計額	▲36,079,393	1年以内に返済 予定の長期借入金	3,614,000
建物附属設備	26,263,867	2 固定負債	70,007,099
減価償却累計額	▲18,628,529	長期借入金	23,590,000
車両運搬具	12,248,214	退職給付引当金	46,417,099
減価償却累計額	▲12,248,207		
工具・器具・備品	16,321,308		
減価償却累計額	▲14,521,350		
構築物	7,541,350		
減価償却累計額	▲3,938,799	負債の部合計	126,149,085
リサイクルポート施設	47,600,000	(純資産の部)	
減価償却累計額	▲31,697,075	1 株主資本	278,032,270
田野浦特定埠頭施設	51,300,952	(資本金)	10,000,000
減価償却累計額	▲36,715,890	(利益剰余金)	268,432,270
(無形固定資産)	176,587	利益準備金	2,500,000
電話加入権	62,000	繰越利益剰余金	265,932,270
ソフトウェア	114,587	(自己株式)	▲400,000
(投資その他の資産)	1,793,020		
敷金	1,671,600	純資産の部合計	278,032,270
預託金	121,420		
資産の部合計	404,181,355	負債及び純資産の部合計	404,181,355

2 損益計算書(総括表)

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日 (単位:円)

科 目	金 額	
(営業損益の部)		
1 営業収益		
施設性能維持外業務受託料	231,796,992	
港湾施設管理運営業務受託料	78,999,996	
西海岸可動橋開閉業務外受託料	3,849,996	
保安対策用電気設備保守点検業務受託料	1,284,000	
燐鉱石業務収入	96,713	
船舶給水収入	4,674,570	
駐車場収入	7,250,308	
マリーナ保管料	28,668,160	
マリーナテナント料	13,293,397	
田野浦特定埠頭施設収入	22,190,806	
その他業務収入	1,335,291	393,440,229
2 営業費用		
営業費	156,459,454	
一般管理費	216,432,414	372,891,868
営 業 利 益		20,548,361
(営業外損益の部)		
3 営業外収益		
受取利息	64,890	
雑収入	133,619	198,509
4 営業外費用		
支払利息	496,766	496,766
経 常 利 益		20,250,104
(特別損益の部)		
5 特別利益		
賞与引当金取崩益	3,188,000	3,188,000
6 特別損失		
固定資産除却損	6,417	6,417
税 引 前 当 期 純 利 益		23,431,687
法人税・住民税及び事業税		10,848,500
当 期 純 利 益		12,583,187

IV 平成25年度事業計画

1 受託事業について

中核事業である北九州市からの受託業務について、可能な限り業務を受託できるよう、業務の徹底した効率化及びコスト削減を推進するとともに、受託業務の遂行実績や技術力による優位性を活かした競争力の強化を図っていく。

2 自主事業について

平成24年度における事業収入の内訳は、自主事業による収入の占める割合が全体の約20%程度で、残り約80%が受託事業による収入となっている。今後、安定した経営体制を確立するためには、他の港等への営業活動を強化し、自主事業の拡大を図ることが必要不可欠である。

したがって、既存事業の収支向上と新規自主事業の拡大を図るため、次の取り組みを強化する。

- ・これまで培った技術力やノウハウを最大限活かし、大型荷役機械等の保守管理業務の受注に向けた営業活動の実施
- ・新門司マリーナ施設運營業務の経営改善及びイベント等を通じたPR活動の推進
(施設利用者増加策の強化)
- ・リサイクルポート施設の利用促進に向けた活用方法の検討及び集荷に向けた営業活動の実施

3 主要な事業内容（平成 25 年 7 月 1 日現在）

事業別	部門別	業務内容
受託事業	港湾施設性能維持外業務	太刀浦クレーン等維持管理業務
		夜間入港準備作業及び立会業務
		新門司マリーナ施設維持管理業務
		太刀浦・白野江トンネル施設保守業務
		新門司・西海岸・浅野可動橋維持管理業務
	港湾保安対策用電気設備 保守点検業務	ソーラス条約による港湾保安対策用電気設備の 保守点検業務
	港湾施設管理運営業務	港湾施設の巡回・監視及び施設の使用許可、収 入調定等に関する業務
自主事業	経営委任施設管理運営業務	田野浦埠頭における燐鉱石揚積に関する業務
	船舶給水販売業務	船舶で使用する水道水の販売 (北九州市水道局許可事業)
	若松月極駐車場業務	月極の賃貸駐車場
	新門司マリーナ施設運営業務	プレジャーボート、ヨットの艇置保管及び管理 運営、クラブハウスのテナント賃貸
	リサイクルポート施設運営業務	循環資源取扱荷さばき地の管理運営
	田野浦特定埠頭運営業務	荷さばき地及び前面の岸壁を一体的に管理運営 する特定埠頭事業
	その他業務	業者等の依頼による軽微な助勢作業

V 平成 25 年度予算

1 予定損益計算書

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月 31日 (単位：千円)

科 目	金 額	
(営業損益の部)		
1 営業収益		
施設性能維持業務受託料	234,540	
港湾施設管理運営業務受託料	79,260	
保安対策用電気設備保守点検業務受託料	1,260	
燐鉱石業務収入	100	
船舶給水収入	5,000	
駐車場収入	7,200	
マリーナ保管料	29,000	
マリーナテナント料	13,100	
リサイクルポート施設収入	300	
田野浦特定埠頭施設収入	23,000	
その他業務収入	4,500	397,260
2 営業費用		
営業費	159,020	
一般管理費	223,240	382,260
営 業 利 益		15,000
(営業外損益の部)		
3 営業外収益		
受取利息	10	
雑収入	150	
保険金収入	0	160
4 営業外費用		
支払利息	440	440
経 常 利 益		14,720
(特別損益の部)		
5 特別利益		
賞与引当金取崩益	3,560	3,560
6 特別損失		
固定資産除却損	0	0
税 引 前 当 期 純 利 益		18,280

VI 役員名簿等

1 役員名簿

平成25年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長	新川 信夫	北九州埠頭株式会社
取締役	橋本 哲治	北九州市港湾空港局長
〃	堀川 和夫	太平洋セメント株式会社 九州支店 支店長
〃	山田 高寛	三菱マテリアル株式会社 九州工場 副工場長兼事務部長
監査役	下川 明人	太平洋セメント株式会社 九州支店 業務部長
〃	中川 二水	小野田化学工業株式会社 門司工場 執行役員工場長

2 市との特命随意契約の状況（平成 24 年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
北九州市港湾施設性能維持外業務委託	243,387	24時間対応が求められるガントリークレーン等の港湾施設の突発的故障・事故に対応できる業者は1社しかないため。	クレーン等設備点検の一部委託	48,252	(有)トサビスエンジニアリング	随意契約 (特命)	業務の履行に必要な特殊技術や経験を有し、24時間365日で即応可能な業者が他に存在しない
			ガントリークレーン年次・性能点検技術助勢業務委託	2,898	JFEカナル(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦9号クレーン年次点検技術助勢業務委託	420	IHI運搬機械(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			ガントリークレーン等の電気品点検業務委託	1,234	安川シーメンスオートメーション・ドライブ(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦第1受電所保護継電器試験外業務委託	399	満井電気計測(株)	指名競争入札	
			ガントリークレーン年次・性能点検助勢業務委託	1,176	(株)上組	指名競争入札	
			ガントリークレーン等の非破壊検査業務委託	376	東亜非破壊検査(株)	指名競争入札	
			ガントリークレーン等の補修塗装業務委託	1,588	興栄産業(株)	指名競争入札	
			ガントリークレーン等機械修繕補助業務委託	1,995	大伸工業(株)	指名競争入札	
			ガントリークレーン等電気修繕補助業務委託	2,021	野村電気	指名競争入札	
			太刀浦7号ガントリークレーン用エレベータ外点検業務委託	254	サノヤス建機(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦9号ガントリークレーン用エレベータ外点検業務委託	231	(株)カイン	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦6号上屋垂直搬送機の一部点検業務	120	ファインテック(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦6号上屋垂直搬送機の一部点検業務	105	オムニテクノ(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
太刀浦6号上屋ドックレベラー外一部点検業務委託	926	(株)西工業	指名競争入札				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			太刀浦6号上屋エレベータ遠隔監視付保守点検業務委託	1,966	東芝エレベータ(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦トンネル環境測定装置保守点検業務委託	1,029	イーエレクトクス(株)	指名競争入札	
			太刀浦5号クレーン機械室空調機取替業務	725	(有)菅沼空調サービス	指名競争入札	
			新門司第2可動橋グレーチング修繕業務	1,974	成和工業(有)	指名競争入札	
			新門司マリーナ揚降施設ワイヤーロープ取替業務	1,523	濱田重工(株)	指名競争入札	
			太刀浦5号クレーン巻上ガイドローラ外取替業務	1,455	大伸工業(株)	指名競争入札	
			太刀浦第1受電所外電力監視モニター設置業務	2,993	(株)福晃	指名競争入札	
			太刀浦9号クレーン鉄鋼造部点検業務	1,733	IHI運搬機械(株)	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			太刀浦1号クレーン機械室換気扇外補修業務	2,615	成和工業(有)	指名競争入札	
			太刀浦8号クレーン運転室空調機取替業務	134	(有)菅沼空調サービス	指名競争入札	
			新門司マリーナ2号浮桟橋船舶用給水配管修繕業務	35	大里水道工業(株)	随意契約 (特命)	水道管破裂により緊急の対応が必要となったため
			太刀浦1号クレーン巻上シーブ取替業務	1,995	(株)西工業	指名競争入札	
			太刀浦5号クレーン走行衝突防止装置補修業務	525	(株)加藤工業	指名競争入札	
			新門司マリーナ浮き桟橋補修業務	1,329	(株)パリング・ハムバー・マネジメント	随意契約 (特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			新門司マリーナ3号浮桟橋船舶用給水配管補修業務	41	大里水道工業(株)	随意契約 (特命)	水道管破裂により緊急の対応が必要となったため
			太刀浦6号クレーン横行シーブ取替業務	1,475	(株)西村鉄工所	指名競争入札	

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			太刀浦5号クレーン横行シーブ取替業務	664	㈱幸谷工業	指名競争入札	
			No.6 垂直搬送機外補修業務	586	ファインテック(株)	随意契約(特命)	メーカーであり、同機器に関する専門的知識や品質保証が求められるため他への委託が不可能
			新門司第1可動橋作動油取替業務	568	成和工業(有)	指名競争入札	
北九州市港湾施設管理運営業務	82,950	公募を実施するも、応募者が無く業務を履行できる業者が他にいないため	再委託なし				
港湾保安対策用電気設備保守点検業務委託	1,348	「北九州港港湾施設性能維持外業務委託」という本市港湾施設の管理運営業務を委託しており、一体的に管理しなければ業務上支障があるため。	再委託なし				
合計	327,685		合計	85,360			